

2021年10月11日

Netflixオリジナルシリーズ『今際の国のアリス』が、 アジアコンテンツアワードにて最優秀 Creative Beyond Border 賞を受賞



©麻生羽呂・小学館／ROBOT

株式会社ロボット(本社:東京都渋谷区 社長:加太孝明、以下「ROBOT」)は、2020年に制作したNetflixオリジナルシリーズ『今際の国のアリス』が、第3回アジアコンテンツアワードにて最優秀 Creative Beyond Border 賞を受賞しましたので、お知らせいたします。

アジアコンテンツアワードは、釜山国際映画祭に併設されたアジアフィルムマーケットで2019年に新設され、アジア地域の独創的で優れたテレビ、OTT、オンラインコンテンツや俳優に贈られる賞です。アジアの優れたコンテンツを奨励し、アジアのコンテンツおよび映画市場の活性化を目的に、今年で3回目を迎えました。計12部門(作品賞7部門、個人賞5部門)の受賞作のほか功労賞、人気賞などが選ばれます。『今際の国のアリス』は、Best Creative 賞・Best OTT Original 賞・Technical Achievement 賞・Creative Beyond Border 賞・Best Actress 賞<土屋太鳳>の5部門でノミネートされ、国境を超えてグローバルに評価された作品に贈られる Creative Beyond Border 部門にて最優秀賞を受賞いたしました。

『今際の国のアリス』は、2020年12月10日に全世界独占配信され、日本国内の視聴回数に基づく総合TOP10で1位を獲得。また韓国、台湾、香港、タイなどアジア諸国に加え、フランス、ドイツ、イタリアなどヨーロッパ諸国、サウジアラビア、モロッコ、ジャマイカなどの世界約40カ国・地域で総合TOP10入りを果たすなど、配信後28日間で、全世界で1,800万世帯に視聴されました。現在、シーズン2を撮影中です。

ROBOTとしましては今回の受賞を、作品の評価にとどまらず、グローバル市場に通用するエンターテインメントコンテンツを作り出す制作プロダクションとして評価されたものと捉えています。スタッフ・関係者の皆さまに心より感謝を申し上げますとともに、これからも引き続き、様々な分野での作品作りに取り組んでいく所存です。

ROBOT COMMUNICATIONS INC.

■Netflix オリジナルシリーズ『今際の国のアリス』概要

Netflix にてシーズン1全世界独占配信中

Netflix 作品ページ: <https://www.netflix.com/今際の国のアリス>

原作:麻生羽呂「今際の国のアリス」(小学館「少年サンデーコミックス」刊)

監督:佐藤信介

出演:山崎賢人 土屋太鳳

村上虹郎 森永悠希 町田啓太 三吉彩花 桜田通 朝比奈彩 柳俊太郎 渡辺佑太郎

水崎綾女 吉田美月喜 阿部力 金子ノブアキ 青柳翔 仲里依紗

脚本:渡部辰城、倉光泰子、佐藤信介

音楽:やまだ豊

撮影監督:河津太郎

美術監督:斎藤岩男

アクション監督:下村勇二

VFX スーパーバイザー:神谷誠、土井淳

エグゼクティブ・プロデューサー:坂本和隆

プロデューサー:森井輝

企画・制作:ROBOT

©麻生羽呂・小学館／ROBOT

『今際の国のアリス』作品紹介ページ: <https://www.robot.co.jp/special/aliceinborderland/>

■ROBOT について

所在地:東京都渋谷区恵比寿南 3-9-7

代表取締役:加太孝明

事業内容:エンタテインメントおよび広告コンテンツの企画制作事業 (映画／TVCM／デジタルコンテンツ等)

企業 URL: <https://www.robot.co.jp/>

本ニュースリリースならびに取材に関するお問い合わせ先

株式会社ロボット 経営企画本部 (広報担当):新澤彰子 TEL:03-3760-1064 E-Mail:press@robot.co.jp
